

## I. 2019年度地域連携活動経費による活動報告

### 1. 松本大学×「道の駅」中条×国土交通省 連携企画

#### 松本大学総合経営学部による「道の駅」中条を拠点とした地域活性化

#### —88(やまんば)プロジェクト2019—

総合経営学部総合経営学科 清水 聡子

##### (1)はじめに

松本大学と「道の駅」中条(なかじょう)及び長野国道事務所は、長野県初の連携企画型の実習を2015年度より開始した。連携企画の実施にあたり、「道の駅」中条の運営を担う指定管理者であるアクティオ株式会社と本学は事業連携・推進に関する協定を締結し、2015年7月7日に記者会見を行った。松本大学総合経営学部では国土交通省の推進する「道の駅」を利用した地域活性化」に積極的に参画し、地域貢献と学生教育を進めている。

1995(平成7)年に登録された「道の駅」中条は長野市西部の山間部、主要地方道長野大町線沿道に立地する。「道の駅」中条のある旧中条村は2010(平成22)年1月に長野市、信州新町、中条村の1市1町1村で合併し、長野市中条となった。旧中条村は山姥伝説の里として知られている。

松本大学総合経営学部総合経営学科清水ゼミの学生は山姥が「子育ての神様」として住民から大変慕われていることに着目し、山姥伝説を中条地域の大切なお宝として捉え、『「子育ての神：山姥(やまんば)伝説の里」中条を応援します!』として、「88(やまんば)プロジェクト」を立ち上げた。これは山姥(やまんば)の“や”と“ば”を数字の8で表現したら面白い!と学生の柔らかい発想から生み出された。長野市中条地域の活性化に向けて、①「子育ての神：山姥(やまんば)伝説の里」中条のお宝探し、②長野市中条地域最大イベント「むしくらまつり」の連携・協力を実施している。

5年目となった2019年度も協定に基づき、「道の駅」中条を拠点とした地域づくりと地域活性化を図ることにより、地域発展と学生教育に寄与することを目的として活動を続けている。2019(令和元)年台風第19号の影響により、長野市中条地域最大のイベントである「むしくらまつり」が中止となった。また新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響により、国土交通省による「道の駅」学生コンテスト及び『重点「道の駅」選定授与式・地域の取組発表会』が中止

となった。

大変厳しい状況であったが、「道の駅」中条の下内光雄施設長はじめ「道の駅」中条の皆様のご協力のもと、学生は「できることを、できるかたちで、できる範囲で」活動を続け、成果をあげることができた。「88プロジェクトファーム」での西山大豆による6次産業化の推進、西山大豆を使った「笹豆乳もち」の商品開発、第44回「全国経営学部長会議」でのプレゼンテーション、2018年に学生が考案した「道の駅」中条のイメージキャラクター「ナカジョニー」によるAR(拡張現実)動画制作からさらにキャラクター強化のための「ナカジョニーのうた」CD制作と「ナカジョニー体操」DVD制作、「スタンプラリー」の企画・運営、長野市立中条小学校との初コラボレーションとして「ナカジョニー体操」と「令和ダンス」の合同練習や中条小学校で「川柳コンテスト」表彰式を実施することができた。「88プロジェクト」の活動を元に卒業論文も完成させ、学生の溢れるアイデアが形になった。また2020年春には国土交通省より「88プロジェクト」の活動に対して「奨励賞」を受賞することができた。本稿では、2019年度の「88プロジェクト」の活動を報告する。

##### (2)2019年度キックオフ・ミーティング

2019年5月20日(月)、総合経営学科清水ゼミの学生が授業を企画し、「道の駅」中条の皆様と2019年度「88プロジェクト」のキックオフ・ミーティングを行った。「道の駅」中条の指定管理者であるアクティオ株式会社の植山貴司東日本営業部長、下内光雄「道の駅」中条施設長、小林彩子「道の駅」中条副施設長、さらに国土交通省関東地方整備局長野国道事務所計画課市川泰之専門官の4名にご出席いただいた。また総合経営学部教員6名(増尾均総合経営学部長、室谷心総合経営学科長、成者政総合経営学科教授、矢崎久総合経営学科准教授、小林俊一総合経営学科教授、清水聡子総合経営学科教授)、総合経営学科学生20名(清水ゼミ3・4年生12名、成ゼミ

4年生8名)が参加し、2019年度「88プロジェクト」はスタートした。

増尾総合経営学部長によるキックオフ・ミーティング開会宣言、国土交通省の市川専門官、アクティオ株式会社植山部長、「道の駅」中条下内施設長、小林副施設長よりご挨拶を頂戴した。

続いて総合経営学科清水ゼミ4年生の藤森龍平さんと内田敦也さんが、11月3日に行われる長野市中条地域最大のイベント「むしくらまつり」における企画を提案した。下内施設長より参加者全員へ「道の駅」中条の人気商品である「西山大豆豆乳ドーナツ」を頂戴した。

2019年度の新たな企画を考案した総合経営学科清水ゼミ3年生を代表して、日下佑也さん、多田優大さんに原稿をまとめてもらった。

総合経営学科 清水ゼミ3年 日下 佑也  
総合経営学科 清水ゼミ3年 多田 優大

今年度で5年目を迎える「88プロジェクト」のキックオフ・ミーティングで、私たちは食品開発と長野市中条地域最大のイベント「むしくらまつり」におけるステージ企画を提案しました。「運だめし」「ギネスに挑戦?!」「健康運動体操」「川柳コンテスト」、昨年生まれた中条のイメージキャラクターである「ナカジョニーによるギターを用いた歌ネタ」や「ナカジョニー体操」などアイデアを披露しました。

また食品開発の企画案として、中条地域の特産物である西山大豆を使った「笹豆乳もち」、地元の野菜を使った「豚汁」、マコモダケに信州味噌をつけて肉を巻いた「肉巻コモ」などを提案しました。下内「道の駅」中条施設長をはじめ多くの方々から称賛を得ることができ、とても嬉しく思いました。

さらに議論の中で、「肉巻コモ」に使うマコモダケを「88プロジェクトファーム」で育ててみては



国土交通省関東地方整備局長野国道事務所計画課  
市川泰之専門官のご挨拶

どうだろうかといった案や、「豚汁」で使うお肉を「道の駅」中条に隣接する工場のジビエを活用してみてはどうだろうかといった提案が下内施設長からありました。

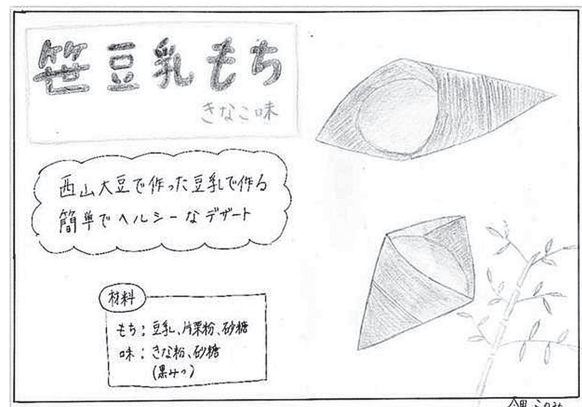
6月17日(月)、「道の駅」中条で行われるアウトキャンパス・スタディで、「笹豆乳もち」などを実際に試作してみることになっています。新製品開発の機会を楽しみにしています。



下内光雄「道の駅」中条施設長より参加者全員へ  
「西山大豆豆乳ドーナツ」



「笹豆乳もち」を提案した清水ゼミ3年の  
太田このみさん



太田このみさん「笹豆乳もち」原案





下内光雄「道の駅」中条施設長との意見交換

今回のキックオフ・ミーティングでは、私たちの企画案に対してさまざまな意見や質問、感想を伺うことができました。「道の駅」中条の皆様との協力のもと、私たちのアイデアで「道の駅」中条や「88プロジェクト」を盛り上げていきたいと思っております。応援よろしくお願ひ致します。

### (3)「道の駅」中条で商品開発およびイベント企画案を検討

2019年6月17日(月)、総合経営学科で専門研究、卒業研究を受講する清水ゼミ3・4年生12名と清水の計13名は、長野市「道の駅」中条でアウトキャンパス・スタディを行った。

下内光雄「道の駅」中条施設長、高橋さつき副施設長、小林彩子副施設長、営農責任者の藤本人寿副施設長、長野市商工観光部観光振興課西部産業振興事務所清水利亮主査、中条地区住民自治協議会大日方孝二事務局長と、松本大学×「道の駅」中条×国交省の連携企画「88プロジェクト」の今年度の活動について話し合った。

「道の駅」中条の名物「おぶっこ」「笹おやき」「西山大豆味噌ドーナツ」をご準備いただき、ソフトクリームを頂戴し、「88プロジェクトファーム」で西山大豆の種まきを行い、6次産業化についても検討している。

今年で5年目となる「88プロジェクト」では、長野市立中条小学校と初コラボレーションとして、長野市中条地域一大イベントである「むしくらまつり」(2019年11月3日)でステージイベントを披露する予定だ。また2019年8月30日に行われる第44回「全国経営学部長会議」において5年間の「88プロジェクト」の活動を発表する。

総合経営学科清水ゼミ3年生、太田このみさんと竹村歩夢さんに原稿をまとめてもらった。

総合経営学科 清水ゼミ3年 太田このみ

総合経営学科 清水ゼミ3年 竹村 歩夢

5月20日に行われたキックオフ・ミーティングの内容を踏まえた今回のアウトキャンパス・スタディでは、清水ゼミ3・4年生の提案した各案について、下内施設長より実行するにあたってどのように進めていくのか、商品開発や販売方法など、より具体的かつ現実的なお話をいただきました。内容は以下の5つです。

1. 商品開発「笹豆乳もち」
2. 「むしくらまつり」のステージ企画「ナカジョニー体操」with長野市立中条小学校
3. 「むしくらまつり」のイベント企画「川柳コンテスト」
4. 「スタンプラリー」企画(2019年10月20日実施)
5. 西山大豆の種まき

#### 1. 商品開発「笹豆乳もち」



太田このみさん考案「笹豆乳もち」の商品開発

私、太田このみが提案した「笹豆乳もち」の商品化の検討が行われました。前日に作られた豆乳もちと当日の朝作られた豆乳もちの2種類の試作品を用意していただき、食感の違いを食べ比べ、どちらの食感で商品化していくのか、味や価格設定はどうするのかを考えました。再度、作り方の工程を試行錯誤しながら見直しつつ、パッケージなども決定していきます。

#### 2. 「むしくらまつり」のステージ企画「ナカジョニー

### 体操」with長野市立中条小学校



「ナカジョニー体操」について発表する  
清水ゼミ3年生花岡拓さん



二代目「ナカジョニー」の宮澤俊也さん

清水ゼミ3年生日下佑也さんが提案した「ナカジョニー体操」は長野市立中条小学校3・4年生と共演することになりました。清水ゼミ4年生内田敦也さん(初代「ナカジョニー」)が作詞した「ナカジョニーのうた」にあわせた体操です。親しみやすく、簡単に体を動かせる振付を考えることが私たちの課題です。

### 3. 「むしくらまつり」のイベント企画「川柳コンテスト」



「川柳コンテスト」発案者である  
清水ゼミ4年生藤森龍平さん

清水ゼミ4年生藤森龍平さんが発案した「川柳コンテスト」は、地域の皆様と協力して運営することを模索しています。『「道の駅」中条紡ぐ川柳コンテスト～虫倉山にこだまする～』として、「みんなの想いを五・七・五で虫倉山に届けよう!」と呼びかけ、作品募集のポスターも学生が制作中です。

### 4. 「スタンプラリー」企画(2019年10月20日実施)



スタンプラリーについて発表している  
清水ゼミ3年生ゼミ長平丸奨真さん

10月20日(日)に行われる「スタンプラリー」企画は連続3年目の活動となります。クイズだけでなくおみくじや「スタンプラリー」のあとも参加者と交流ができるよう“自然の遊び”を行います。昨年、一昨年と好評であった「落ち葉アート」「草笛」「草ずもう」など引き続き行う予定です。今後は、「スタンプラリー」の参加者をどうすれば増やせるか、参加者により楽しんでもらえるには何をしたらいいのかなどをより具体的に考えていきます。



## 5. 西山大豆の種まき



「88プロジェクトファーム」にて西山大豆の種まき

各企画のミーティングを行ったあと、「88プロジェクトファーム」で西山大豆(鞍掛豆)の種まきをしました。貴重な体験をさせていただいたとともに、西山大豆の成長、収穫がとても楽しみです。

2019年度は中条小学校の小学生との共同イベント企画、中条地域の皆様との「川柳コンテスト」企画と、今まで以上に地域の皆様と一緒に企画案を考案しています。地域活性化に向けて地域の皆様とともに楽しみながら各企画を実施していきます。応援よろしくお願い致します。

#### (4)第44回「全国経営学部長会議」でのプレゼンテーション

2019年8月30日(金)、松本大学が幹事校となつて、第44回「全国経営学部長会議」が松本丸の内ホテルで開催された。第1回「全国経営学部長会議」は1976年12月に東洋大学が幹事校として開催した。今回で44回目となる。統一テーマとして「経営の知を活かした人づくり」が設定され、第1部では日向野幹也早稲田大学教授が「大学教育アントレプレナーシップ—いかにリーダーシップ教育を導入するか—」というテーマで基調講演を行った。

第2部では「地域づくり=人づくり—地域を支える人材育成—」というテーマで、兼村智也総合経営学部教授が「地方中小企業が取り組む人材育成」について講演した。実践報告として①「産学官連携道の駅中条の活性化～88プロジェクト～」②「文化イベントが地域にもたらすもの」③「N団地町会、子どもの居場所事業からみる地域の展開」、地域連携教育を通じた地域を支える人材の育成として、白戸洋総合経営学部教授、向井健総合経営学部専任講

師より①「上土における教育活動の経緯」②モニターツアー「学生が関わる松本のまちづくりの現場を歩く」③「松本大学は地域貢献はしない!?～大学と地域の新しい関係を創る」が報告された。

実践報告①「産学官連携 道の駅中条の活性化～88プロジェクト～」のプレゼンテーションを清水ゼミ3年生が行い、原稿をまとめた。

#### 総合経営学科 清水ゼミ3年一同

第44回「全国経営学部長会議」で、私たちは2015年度より行っている「88プロジェクト」について発表しました。「88プロジェクト」では、アイデアを出し続け、数多くのプロジェクトを実行してきました。アイデアの原点は、「こんなことをしたい!」というゼミ生の一人が考えついた直感からスタートします。それをもとにゼミのみんなで議論し、ビジョンにします。一人のワクワクや感動をみんなで共有し、広げていきます。そして、「道の駅」中条の皆さんにプレゼンテーションを行い、企画案が決定すると、企画を実施するために、PDCA(PLAN-DO-CHECK-ACTION)サイクルを回します。年々、活動範囲が広がってきました。

2019年度は、内田敦也さんが昨年考案した「道の駅」中条のイメージキャラクター「ナカジョニー」によるAR(拡張現実)動画制作からさらにキャラクター強化のための「ナカジョニーのうた」CD制作、私たち3年生は「ナカジョニー体操」を考案しDVD制作をしています。「むしくらまつり」(11月3日)で、長野市立中条小学校の3・4年生と初めて合同でステージイベントを実施します。また「道の駅」中条 紡ぐ川柳コンテスト～虫倉山にこだまする～みんなの想いを五・七・五で虫倉山(信州百名山)に届けよう!」をキャッチフレーズとして、作品を募集し、「川柳コンテスト」を実施します。さらに太田このみさんが発案した西山大豆を使った「笹豆乳もち」の商品開発と販売、2019年10月20日には第3回「スタンブラリー」を企画・運営します。

このプロジェクトは、過去の先輩たちが活動を積み重ね、築き上げてきたものを引き継ぎ、自分達の代でさらに新しいものを工夫して重ねて、また引き継ぐという過程を少しでも多くの方々に伝えることができればと思います。今後とも応援をよろしく申し上げます。



第44回「全国学部長会議」での  
清水ゼミ3年生のプレゼンテーションの様子

### (5) 学生発案「スタンプラリー」を「道の駅」中条で 実施

2019年10月20日(日)、総合経営学科清水ゼミの学生10名と観光ホスピタリティ学科2年生3名(室谷心教授「教育指導入門」受講者)、清水聡子総合経営学科教授、計14名は長野市「道の駅」中条で「スタンプラリー」を「道の駅」中条の皆様のご協力のもと、企画・運営した。2017年当時清水ゼミ3年生であった多田春菜さんが発案した「スタンプラリー」は3回目の実施となる。清水ゼミ3年生平丸奨真さんに原稿をまとめてもらった。

総合経営学科 清水ゼミ3年ゼミ長 平丸 奨真  
2017年度、2018年度に引き続き、3年連続、「道の駅」中条にて「スタンプラリー」を開催することができました。例年同様、清水ゼミ3年生が主体となって「スタンプラリー」を企画・運営・実施しました。「スタンプラリー」当日の天候は曇り空でしたが、参加して下さったご家族には大変好評で、来場して下さったお客様の中には「ナカジョニー」に喜び、「一緒に回ろう！」と手を引くほど気に入ったお子さんもいらっしゃいました。



第3回「スタンプラリー」を楽しんでいる参加者の様子

今年の「スタンプラリー」ですが、「開催時間の変更」、「中条の魅力がわかる、わかりやすい問題」の2点の修正を加え、それを活かした形にしました。

「開催時間の変更」は、午前10時は早くはないかという声が清水ゼミの企画会議で上がりました。「スタンプラリー」のターゲット層である親子間で、と考えた時に昨年の午前10時からの開催だと、子どもは起きて間もない時間に家を出るのは難しく、親子で来場をすることができないのではないかと我々は考察しました。そのため、今年は開催時間を昨年の午前10時の開催から正午12時の開催へと変更しました。その成果もあり、昨年の参加者は4家族12名だったところ、今年は9家族32名とより多くのご家族の方に楽しんでいただくことができました。

続いて「中条の魅力がわかる、わかりやすい問題」についてです。昨年の反省の中に「出題した問題が難しかった」とありました。実際に大人でも苦戦してしまう問題では子どもの考える姿勢を奪ってしまい楽しむことができません。問題を見て子どもが少し悩む、そこから相談したり記憶を思い出したりと、考える行動を経て辿りつける難易度が適切ではないか、という意見が清水ゼミの企画会議で出ました。さらにそこへ長野市中条の魅力に関連させることで、悩んだ分、中条の「魅力」をより印象に残る機会になるのではないかと考え、実行しました。具体的には当日に呼び込みや受付を「中条」のイメージキャラクター「ナカジョニー」の二代目が務めます。その二代目「ナカジョニー」について記憶がうる覚えになってくるスタンプラリーの中盤で「ナカジョニー」の姿に関する3択問題を出す、そうすることで最初に見た姿を思い出すために悩む、という形です。す



実際に出題された「ナカジョニー」の姿に関する  
3択問題



ると当日になって実際に「あー、さっき居た人だ！どれだっけ…」と悩みながらも、無事正解して完走していく子どもやご家族を見ることができました。スタンプラリー実施に向けてのアプローチは適切だったと感じることができました。

2019年度、新スタンプラリーを無事完走した方は高さ50cmも超える大きな「おみくじ」を引き、豪華な景品がプレゼントされました。その後、自然の遊びとして「落ち葉アート」(2年目)では子どもたちの自由な発想から素晴らしい作品が生まれました。また、体を動かす遊びとして新企画「縄跳び、大縄跳び」では、ご家族の声援や、親子で一緒に跳ぶ姿などの親子間のコミュニケーションが行われ、とても微笑ましい家族風景でした。



ゴールしておみくじや落ち葉アートを楽しむ参加者の皆様

最後に焼き芋と「道の駅」中条名物の西山大豆乳ドーナツをプレゼントし、大きなケガやアクシデントもなく無事に、参加者に楽しんでいただくことができました。「とても楽しかった」「子どもの楽しそうな笑顔を見ることができてよかった」とご家族みんなで楽しんだというご感想もいただきました。



「スタンプラリー」終了後の全体写真  
(真ん中のパネルは「川柳コンテスト」応募作品)

3年生は初めて「スタンプラリー」に参加し、計画通りにイベントを進行する難しさや、事前準備の重要さなど多くのことを勉強することができました。我々の提案から全ての相談に乗り、多くの準備をしてくださった「道の駅」中条の皆様、本当にありがとうございました。今回の学びを活かし今後も「道の駅」中条の皆様と「道の駅」中条を盛り上げていきたいと思えます。

#### (6)長野市中条地域最大イベント第13回「むしくらまつり」の中止

2019(令和元)年台風第19号の影響により、長野市中条地域最大のイベントである「むしくらまつり」(2019年11月3日)が中止となった。「むしくらまつり」のステージ企画、長野市立中条小学校3・4年生との初コラボレーションとして「ナカジョニー体操」と「令和ダンス」の合同練習を2019年9月2日、10日と中条小学校で行い、地域の皆様に披露することを楽しみにしていたが残念な結果となった。また商品開発した「笹豆乳もち」の販売も行うことができなくなってしまった。

「むしくらまつり」イベント企画としての「川柳コンテスト」はできなくなってしまったが、地域の皆



2019年9月2日 長野市立中条小学校3・4年生との「ナカジョニー体操」合同練習



2019年9月10日 第2回目「ナカジョニー体操」合同練習



「道の駅」中条  
紡ぐ川柳コンテスト  
～虫倉山にこだまする～  
作品募集

募集テーマ

「むしくらまつり」

募集〆切10月20日

みんなの想いを  
五・七・五で  
虫倉山に届けよう！

「川柳コンテストポスター」清水ゼミ4年 鎌田菜さん制作





信州 第13回 むしくらまつり

令和元年 11/3(祝日) 9:00~14:45

会場 道の駅 中条

《ステージプログラム》



**城之内早苗**  
★13:00~

PROFILE  
1986年「タやけニャンニャン」おニャン子クラブオーディションに合格。おニャン子卒業後は、歌手活動の他に、MC・バラエティ出演など多方面で活躍。2016年日本レコード大賞選奨受賞

中条伝承文化保存会(神楽囃子と獅子舞の披露)  
美麻 源流太鼓(和太鼓交流)  
中条芸術文化協会(日本舞踊)  
西山小唄保存会・中条中学校(西山小唄)  
芹田木遣りの会  
中条芸術文化協会(カラオケ)  
伊折芸保存会(伊折甚句)  
長谷川 綾  
松本大学・中条小学校(ナカジョニー体操)  
中条 虫倉太鼓

お楽しみプレゼント!  
(※催しは変更になる場合があります)

《特産品広場》

信州 中条の秋の味覚満載!!

ふるまい!  
アクティオ おやき恋訪 **キノコ鍋**  
お結び隊 **棚田はぜかけ米 おむすび**

展示・販売・体験

むらの駅つくし(おでん他販売)  
中条山岳会(虫倉山紹介ほか)  
山葡萄工房つつい(カゴ・本)  
虫倉れんげの会(蜂蜜・焼酎)  
サニクリーン甲信越(子どもゲーム)  
長野西中条校(バルーンアート)  
中条アートロケーション《場》(展示・販売)  
商工会(やきそばほか販売)  
わんさか市(地元農産物)  
進和会(綿あめ・風船販売)  
男! 飲み会(子ども広場)  
峰友会(子ども広場)  
NPO法人なかじょう(焼物販売)  
奈良井若連(射的)(ポップコーン販売)  
おこしま笑会21(郷土食販売)(クラフト)(木工教室)  
西山淡竹会(販売 活動紹介)  
ジビエ料理研究会(販売・試食・角加工品・わな紹介)  
アルプスおやき恋訪(中条・小川・美麻のおやき大集合)

～虫倉山にこだまする～道の駅「中条」紡ぐ川柳コンテスト  
《作品募集》

- 作品募集テーマ 「むしくらまつり・虫倉山・中条」など1人一句
- 応募方法 住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえ、自治協議会事務局又は道の駅「中条」の応募箱に投函してください。
- 応募締切 令和元年10月20日(日)正午まで
- 選考者 住良自治協議会「虫倉山柳倶楽部」アクティオ 松本大学 ほか
- 表彰 松本大学学長賞ほか
- 入賞発表 11/3(祝)「むしくらまつり」松本大学ブースの掲示板で告知いたします。



総合司会 **小林 知美**



美麻 源流太鼓



長谷川 綾



芹田木遣りの会

さあさよっとくえ やまんば伝説 むしくらの里

**10/27日は虫倉山の目 紅葉の虫倉山トレッキング**

登頂者全員にプレゼント!!  
午前10時～13時に虫倉山に登頂するとプレゼントがもらえるヨ!

★案内人同行の特別企画もあります。  
▶詳しくはHPでみてネ

主催 信州むしくらまつり実行隊 TEL 026-267-1020

● 後援: SBC信越放送 長野市 長野市商工会中条支部 ● 特別協賛: 栗田病院 Actio アクティオ 信州大学 信州大学グループホーム 信州大学 信州大学グループホーム
● 協賛: すめらみ (有)カサイ薬局 Sanikleen 株式会社サンクレン ● 精製はね工業株式会社 eternal story 株式会社エターナルストーリー

第13回信州むしくらまつり(2019.11.3)ポスター



様に呼びかけ、一緒に活動してきた中条小学校の皆さんが作品を応募しているので、「川柳コンテスト」の表彰式を何とか実施したいと学生は奮闘することになる。

### (7)長野市立中条小学校にて「川柳コンテスト」表彰式の運営・実施

2019年12月9日(月)、総合経営学科清水ゼミの学生12名と清水聡子総合経営学科教授、計13名は、下内光雄「道の駅」中条施設長、小林彩子副施設長、中条地区住民自治協議会大日方孝二事務局長のご協力のもと、長野市立中条小学校の全校児童の皆さんの前で「川柳コンテスト」表彰式を運営・実施した。清水ゼミ3年生、日下佑也さん、竹村歩夢さんに原稿をまとめてもらった。

総合経営学科 清水ゼミ3年 日下 佑也  
総合経営学科 清水ゼミ3年 竹村 歩夢

12月9日に行われた、アウトキャンパス・スタディでは、長野市立中条小学校全校児童の皆さんの前で、「川柳コンテスト」表彰式を行いました。清水ゼミ4年生の藤森龍平さんが発案した「道の駅」中条紡ぐ川柳コンテスト～虫倉山にこだまする～』は長野市中条地域の皆様を対象に行い、沢山の素晴らしい川柳の応募がありました。

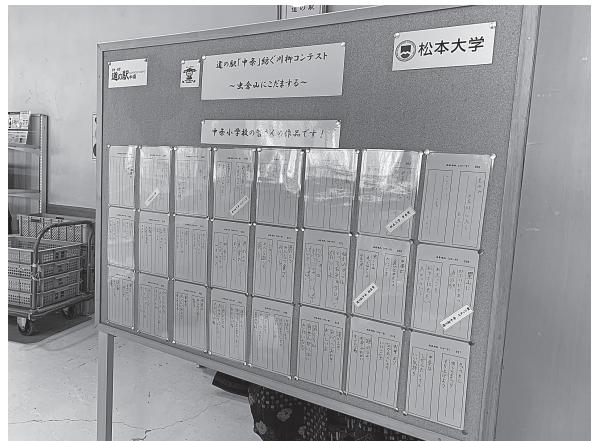
「松本大学学長賞」「道の駅中条駅長賞」「道の駅中条スタッフ賞」「道の駅中条おぶっこ賞」「ナカジョニー賞」「参加賞」と表彰しました。受賞された小学生には、賞状と景品をお渡ししました。賞状や景品を手にした小学生からは笑みがこぼれていました。表彰式の前に私達が考えた「ナカジョニー体操」のDVDが完成し、小学生に披露したところ、踊ろう



下内光雄施設長より「道の駅中条駅長賞」授与



二代目「ナカジョニー」宮澤俊也さんより  
「ナカジョニー賞」授与



「道の駅」中条での「川柳コンテスト」作品発表

としている姿も見受けられました。転入してきた小学生が「ナカジョニー」と初対面、握手がしたいと声がかかりました。「ナカジョニー」が誕生して2年目ですが人気を実感できました。5月に行われたキックオフ・ミーティングで発案された「川柳コンテスト」ですが、表彰式を実施でき、多くの小学生から喜びの声をいただくことができ、沢山のことを学ぶことができました。「88プロジェクト」が発足して5年目の節目に小学生との交流をすることができて、貴重な体験となりました。

### (8)2019年度「88プロジェクト」の総括

2019年12月9日(月)、「道の駅」中条において、2019年度「88プロジェクト」の総括と「88プロジェクトファーム」での西山大豆の脱穀作業を行った。清水ゼミ3年生、日下佑也さん、多田優大さんに原稿をまとめてもらった。



総合経営学科 清水ゼミ3年 日下 佑也  
 総合経営学科 清水ゼミ3年 多田 優大

2019年度「88プロジェクト」の総括を行いました。2019年10月20日の「スタンプラリー」は実施できましたが、台風19号の影響により、長野市中条地域最大のイベント「むしくらまつり」が中止となりました。下内光雄「道の駅」中条施設長から今年度のコメントを頂戴し、清水ゼミ4年生が2年間の活動の感想とお礼、卒業論文経過報告を行いました。

- ・塚原京一さん：「メディアを用いた地域活性化」
- ・藤森龍平さん：「マーケティングから見た地域活性化」
- ・内田敦也さん：「キャラクターを用いた地域活性化」
- ・鎌田菜さん・赤羽樹さん：「長野市中条における地域活性化の展望」

また清水ゼミ3年生が1年間の感想、今後に向けて発表しました。

今年の「スタンプラリー」では昨年の反省を踏まえ、開催時刻の変更、中条の魅力がわかるわかりやすい問題や、「ナカジョニー」による当日の呼び込みなどを考え実行し、昨年より多くのご家族に楽しんでもらうことができました。また、下内施設長からも高い評価をいただくことができました。改めて私たちの提案を受け入れてくださり、準備をしてくださった「道の駅」中条の皆様感謝しています。

残念ながら台風19号の影響により、「むしくらまつり」が中止となってしまいましたが、昨年从中条のイメージキャラクターとして登場した「ナカジョニー」をもっと沢山の方々に知ってもらいたいという思いから「ナカジョニー体操」を考案し、「88プロジェクト」5年目にして初めて中条小学校の3・4年生と一緒に活動し新たに小学校との繋がりを持つことができ、とても貴重な経験をすることができました。また「ナカジョニーのうた」(CD制作)もでき、「ナカジョニー」の存在を知ってもらえる機会が増えたのではないかと思います。来年の「むしくらまつり」では今年開催できなかった分、より一層力を入れていきたいと思っています。

2019年6月17日のアウトキャンパス・スタディでは「88プロジェクトファーム」で西山大豆(鞍掛豆)の種まきを行い、今回のアウトキャンパス・スタディで西山大豆の脱穀作業も体験できました。今年も地

域特産物の西山大豆の種まきから脱穀作業、「笹豆乳もち」の商品開発にまで携わることができました。

総括での意見や感想を土台として、さらなる地域活性化に向けた活動に取り組んでいきたいと思っています。また、「88プロジェクト」ならびに「ナカジョニー」の今後の活躍にご期待ください。



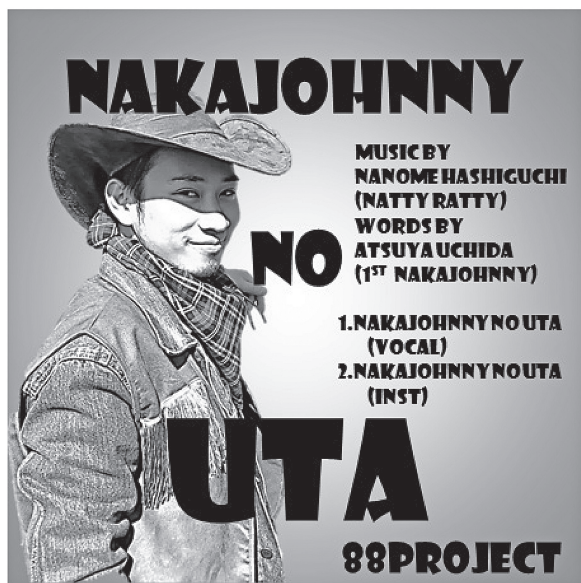
脱穀機を使って作業をしている様子



大豆についての説明を受けている様子



2019年度「88プロジェクト」総括の様子



「ナカジョニーのうた」CD制作 ジャケット写真



「ナカジョニー体操」DVD制作 ジャケット写真

### (9)「道の駅」学生コンテストの本選出場決定

2015年度、2016年度、2017年度、2018年度は国土交通省による「道の駅と大学連携成果発表交流会」が開催されたが、これまでの取組を更に深化させるため、2019年度は「道の駅」学生コンテストの形式での発表会となった。松本大学もエントリーし、本選出場11校に選ばれた。(大学名50音順)

- ・跡見学園女子大学×「道の駅」もてぎ
- ・江戸川大学×「道の駅」しもつま
- ・淑徳大学×「道の駅」果樹公園あしがくぼ
- ・城西国際大学×「道の駅」鴨川オーシャンパーク
- ・城西大学×「道の駅」おがわまち

- ・拓殖大学×「道の駅」富士川
- ・千葉商科大学×「道の駅」オライはすぬま
- ・長野大学×「道の駅」女神の里たてしな
- ・日本大学×「道の駅」発酵の里こうざき
- ・前橋工科大学×「道の駅」あぐりーむ昭和
- ・松本大学×「道の駅」中条

### (10)むすびにかえて

「道の駅」は1993(平成5)年に創設された制度で、市町村等からの申請に基づき、国土交通省道路局で登録を行っている。2020(令和2)年7月1日までに全国1,180駅が登録されている。長野県は52駅登録されており、北海道、岐阜県に次いで全国第3位の「道の駅」登録数である。1995(平成7)年に登録された「道の駅」中条は長野市西部の山間部、主要地方道長野大町線沿道に立地する。

松本大学と「道の駅」中条及び長野国道事務所は長野県初の連携企画型の実習を2015年度より開始し、長野市中条(旧中条村)地域の活性化に向けて、山姥伝説を地域の独自性や魅力を生み出す源泉として捉え、「88(やまんば)プロジェクト」を立ち上げた。

5年目となった2019年度も協定に基づき、「道の駅」中条を拠点とした地域づくりと地域活性化を図ることにより、地域発展と学生教育に寄与することを目的として活動を続けている。2019(令和元)年台風第19号の影響により、長野市中条地域最大のイベントである「むしくらまつり」が中止、松本大学第53回「梓乃森祭」も中止となった。ミニ学園祭が2019年12月23日に実施され、「地域貢献大賞」に出場することができた。学生にとって活躍の場が与えられることの意味、重要性を改めて感じた。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響により、国土交通省による「道の駅」学生コンテスト及び『重点「道の駅」選定授与式・地域の取組発表会』も中止となった。

大変厳しい状況であったが、「道の駅」中条の下内光雄施設長はじめ「道の駅」中条の皆様のご協力のもと、学生は「できることを、できるかたちで、できる範囲で」活動を続け、成果をあげることができた。「88プロジェクトファーム」での西山大豆による6次産業化の推進、西山大豆を使った「笹豆乳もち」の商品開発、第44回「全国経営学部長会議」でのプレゼンテーション、2018年に学生が考案した「道の駅」中条のイメージキャラクター「ナカジョニー」によるAR(拡張現実)動画制作からさらにキャラク



ター強化のための「ナカジョニーのうた」CD制作と「ナカジョニー体操」DVD制作、「スタンプラリー」の企画・運営、長野市立中条小学校との初コラボレーションとして「ナカジョニー体操」と「令和ダンス」の合同練習や中条小学校で「川柳コンテスト」表彰式を実施することができた。「88プロジェクト」の活動を元に卒業論文も完成させ、学生の溢れるアイデアが形になった。また2020年春には国土交通省より「88プロジェクト」の活動に対して「奨励賞」を受賞することができた。

松本大学総合経営学部では地域社会での実践的な学びを重視し、「地域の学びを通して社会の最前線で活躍する人になる」をキーワードに理論と実践の融合を目指した教育活動を推進している。松本大学の学生として何ができるか、学生はゼロベースで考え、企画・立案し、道の駅「中条」の皆様と実施した。計画通りにイベントを進行する難しさや、事前準備の重要性を試行錯誤しながら体験する。さらにプロモーションやプレゼンテーションについても現場で学び、学生は成長している。

総合経営学科清水ゼミ3年生、二代目「ナカジョニー」宮澤俊也さんと花岡拓さんに原稿をまとめてもらった。

総合経営学科 清水ゼミ3年 宮澤 俊也  
総合経営学科 清水ゼミ3年 花岡 拓

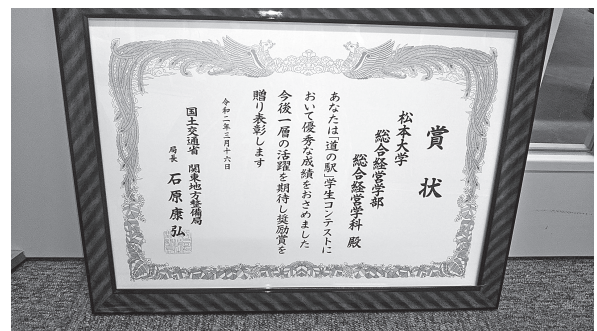
私たち清水ゼミ生は、2019年度も多くの活動を行うことができました。「88プロジェクト」は2019年5月20日に行われたキックオフ・ミーティングより始まり、企画の実現のために幾度となく意見を交わしてきました。学生同士の話し合いだけでなく、外部の方々を交えてミーティングを行うことで、自身の提案したモノを欲しいと思うか、実現は現実的であるか、魅力の発信に繋がるか等、現場目線での意見をいただきながら案の改善を続け、大きく6つの活動を行いました。

- ・「88プロジェクトファーム」での6次産業化の検討
- ・食品開発「笹豆乳もち」の考案
- ・「ナカジョニーのうた」CD制作
- ・「ナカジョニー体操」の考案・DVD制作
- ・「川柳コンテスト」の考案・実施
- ・「スタンプラリー」の企画・実施

以上が主な活動です。上記だけでなく、第44回「全国経営学部長会議」での発表や、私たち清水ゼミの

活動内容を伝えるための動画制作など、実に多くの活動を行うことができました。これらの活動の集大成として本選出場が決定していた「道の駅」学生コンテストは残念ながら中止となってしまいましたが、私たちの活動やいくつもの成果物が認められ、「奨励賞」を受賞し、賞状をいただくことができました。私たちの活動や今まで頑張ってきたことが形として証明されたようで、とても嬉しく、誇らしく思います。こうした賞を受賞できた背景には、下内光雄「道の駅」中条施設長並びに「道の駅」中条のスタッフの皆様、「道の駅」中条指定管理者アクティオ株式会社の植山様、国土交通省関東地方整備局の皆様、中条小学校の先生方、児童の皆様、住吉廣行松本大学学長、増尾均総合経営学部長、室谷心総合経営学科長、私たち清水ゼミの担当である清水聡子教授、私たちの活動に寄り添い支えてくれた先輩方、活動を行う際に支援してくれた他のゼミの皆様や先生方…思い起こせば多くの人に支えられてきたのだと実感します。私たちだけでは成し遂げるのでできなかったこの栄誉は、多くの人の協力と共にあります。この場を借りて多大なる感謝を申し上げます。

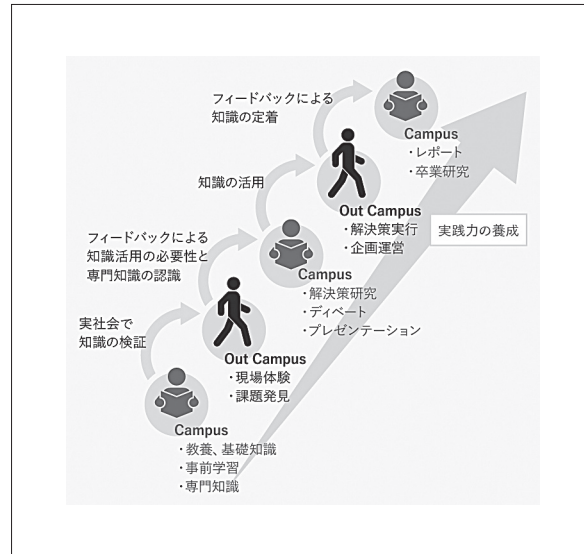
前例のない事態が続き、満足のいく活動ができないこともありました。しかしながら私たち清水ゼミは一丸となって活動し続けました。1つの成果物を作り上げる苦労や、学外の人と協力して物事を進めていった経験などを通し、困難な課題に粘り強く取り組む力を得た私たちの力を今後も活かしていきたいと思います。「88プロジェクト」の8の字が示すように、末永く私たちの活動と意思が引き継がれ、益々の発展をもたらすことを祈ります。ありがとうございました。



国土交通省「道の駅」学生コンテスト「奨励賞」を受賞



資料：松本大学におけるアウトキャンパス・スタディの位置づけ



出所：松本大学HP  
<https://www.matsumoto-u.ac.jp/research/outcampus/>

ナカジョニーのうた

作詞：内田敦也（初代ナカジョニー）  
 作曲：橋こなめ (natty ratty)

さすらい孤高の冒険家

むしくらやま 虫倉山の麓には

むしくらまつりにやってきた

豊かな自然と道の駅

山姥探して中条に

黄色いジャンパー引き連れて

顔が変わった？ナカジョニー

むしくらまつり盛り上げる

うさんくさくて頼りない

あちらこちらへ大忙し

おまけにピストル弾でない

みんなの笑顔がやりがいさ

それでも何故か憎めない

いい汗かいたな一休み

お腹がすいたら食堂へ

おぶっこ腹ペコ大好物

We love その名はナカジョニー

出来立て熱々具沢山

スカーフジャケットお気に入り

もちもち太麺大満足

ブーツは磨いて ピッカピカ

デザート別腹ごちそうさん

いつの日か会う山姥に

イカすぜハットキマるぜベスト

ダサイカッコは見せられない

ちょっと転んでおとっと

イカすぜハット キマるぜベスト

緑の薫る道の駅

ちょっと転んでおとっと

みんなおいでよ中条に

明るく元気な人気者

今年も山姥みつからない

会いに行こうよナカジョニー

そろそろお別れナカジョニー



それでも絶対あきらめない

頑張れ僕らのナカジョニー

イカすぜハット キマるぜベスト

ちょっと転んでおとっと

明るく元気な人気者

次また会おうねナカジョニー

明るく元気なナカジョニー

「ナカジョニーのうた」CD制作 歌詞カード



2020年ポスター

# 松本大学

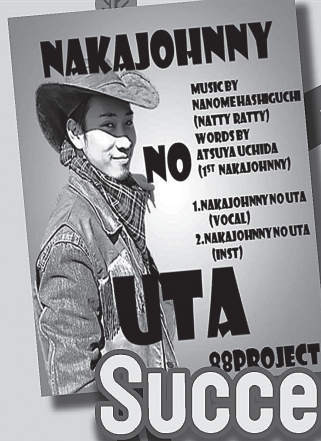
## 道の駅「中条」

私たちは…

88プロジェクトファームでの6次産業化の推進・商品やキャラクターの開発・イベント企画を通して  
長野市中条の地域活性化に取り組んでいます!

「ナカジョニーのうた」CD制作!

「ナカジョニー体操」DVD制作!



「ナカジョニー体操」を  
中条小学校で練習しました!

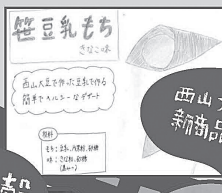


88プロジェクトファームでの6次産業化の推進

川柳コンテスト・スタンプラリーの企画・実施



88プロジェクトファームでの  
「西山大豆」の種まき

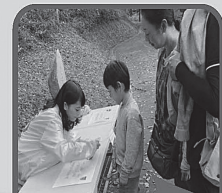


西山大豆を使った  
新商品を開発!

脱乳



ナカジョニーも  
プレゼンターで  
登場!



町民の方が参加  
されました!



国土交通省 関東地方整備局

国土交通省では、全国各地で、「道の駅」と大学との連携を実施しています。この取り組みは、地域の魅力の集まる「道の駅」と大学生の交流により新たな価値の創造を図り、観光地域づくりなどを担う将来の人生育成や地方創生にも寄与が期待されているところです。